

全日病発第163号
平成28年9月15日

各 位

公益社団法人 全日本病院協会
会 長 西 澤 寛 俊
医療事故調査等支援担当委員会
委員長 飯 田 修 平

平成28年度「第2回 院内医療事故調査の指針 事故発生時の適切な対応研修会」 開催のご案内

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会事業活動につきまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年10月1日より医療事故調査制度が施行され約1年が経過し、医療事故調査・支援センター報告事例（317例・平成28年7月末）が集積されつつあります。しかし、相談件数は一桁多く寄せられているようです。

当協会も支援団体としての具体的な活動を開始し、すでに支援依頼があり、数件対応しております。

医療の安全確保は、病院団体、職能団体、医療機関および医療従事者に課せられた極めて重い責務であります。しかし、重大な医療事故を経験することはまれであり、また、医療事故への対応が標準化されていないので、事故発生後の対応は困難です。

そこで、平成23・24年度 厚生労働科学研究費補助金 地域医療基盤開発推進研究事業「医療事故発生後の院内調査の在り方と方法に関する研究」を受託し、その成果を『院内医療事故調査の指針 第2版』として出版しました。

この指針を教材に、各病院が院内事故調査を円滑に実施するための考え方と方法を演習で習得することを目的に、西澤班（「診療行為に関連した死亡の調査の手法に関する研究」）の研究協力者である宮澤潤弁護士、飯田修平常任理事と永井庸次常任理事、藤田民夫名古屋記念病院名誉院長、長谷川友紀東邦大学教授、藤田茂東邦大学講師、森山洋おびひろ呼吸器科内科病院事務長を講師に、本研修会を開催致します。

本研修会は、事故発生時の対応について系統的に体験していただくグループワークが中心となりますので、1病院から複数名の参加が望ましいです。

貴院における医療事故調査でお困りの事例がありましたら予め、当協会事務局にメールにて (anzenshien@ajha.or.jp) お送りください。研修会時にできる限り回答する予定です。

なおこの研修会は「医療安全管理者養成講習会」（全日本病院協会・日本医療法人協会共催）の継続認定の研修会に該当します。早期に定員に達することが予想されます。お早目にお申し込み下さい。

業務ご繁忙中のことと拝察いたしますが、ご参加いただきたくご案内申し上げます。

敬具

平成28年度「第2回 院内医療事故調査の指針 事故発生時の適切な対応研修会」
実施要領

1. 主 催：（公社）全日本病院協会

2. 開催日時：平成28年12月10日（土）13:00～18:30、12月11日（日）9:00～17:00

3. 会 場：「全日本病院協会（大会議室）」
東京都千代田区猿楽町2-8-8 住友不動産猿楽町ビル7F
JR総武線・都営三田線「水道橋」駅下車 徒歩4分
TEL：03-5283-7441 FAX：03-5283-7444

4. プログラム（予定・一部変更の可能性あり）：

第1日目 平成28年12月10日（土）13:00～18:30

開始	終了	概 要	講師・演者（敬称略）
13:00	13:05	開会挨拶	
13:05	13:10	趣旨説明	医療事故調査等支援担当委員会 委員長 飯田 修平
13:10	13:25	院内事故調査の指針（講義） 医療事故調査に関する事項	練馬総合病院 理事長・院長 飯田 修平
13:25	13:40	事故調査の概要 事故発生直後から24時間以内の 対応 院内事故調査委員会の設置 事情聴取	東邦大学医学部 講師 藤田 茂
13:40	13:50	原因分析 対策立案、改善、評価 診療記録の整備	ひたちなか総合病院 院長 永井 庸次
13:50	14:00	事故報告書の作成 患者、家族への対応	名古屋記念病院 名誉院長 藤田 民夫
14:00	14:10	警察への対応 マスコミへの対応	おびひろ呼吸器科内科病院 組織統括事務長 森山 洋
14:10	14:20	本指針の対象 提言	東邦大学医学部 教授 長谷川友紀
14:20	14:30	休憩	
14:30	15:30	パネル討議	練馬総合病院 理事長・院長 飯田 修平 ひたちなか総合病院 院長 永井 庸次 東邦大学医学部 教授 長谷川友紀 名古屋記念病院

			名誉院長 藤田 民夫 宮澤潤法律事務所 所長 宮澤 潤
15:30	16:00	事例検討	
16:00	16:10	休憩	
16:10	17:10	グループ討議 事故調査の考え方／方法の検討	
17:10	17:20	休憩	
17:20	18:15	発表 事故調査の考え方／方法発表	
18:15	18:30	RCA の概要	練馬総合病院 理事長・院長 飯田 修平
		各自 翌日までに報告書と各自作成の出来事流れ図を確認し、 ヒアリングすべきことを考えてくる	

第2日目 平成28年12月11日（日） 9:00～17:00

開始	終了	概 要	
9:00	9:20	グループ討議 ヒアリングすべき事項を検討する	
9:20	10:00	事情聴取（当該事例の職員役が回答する）	
10:00	10:20	事情聴取に基づき出来事流れ図を修正する	
10:20	10:30	休憩	
10:30	11:30	グループ討議 なぜなぜ分析 なぜなぜ分析修正	進捗を見て中間発表
11:30	12:00	発表 なぜなぜ分析発表	
12:00	13:00	昼食休憩	
13:00	13:50	グループ討議 因果図作成 対策立案	
13:50	14:15	発表 対策立案発表	
14:15	14:25	休憩	
14:25	16:05	グループワーク 事故調査報告書作成グループワーク	
16:05	16:35	質疑 事故調査報告書作成質疑	
16:35	16:55	総合討論	
16:55	17:00	まとめ	

5. 参加料：会 員 25,000円（税込27,000円）

非会員 30,000円（税込32,400円）

（受講料、昼食代を含みます。）

※テキスト『院内医療事故調査の指針 第2版』（2015・メディカ出版）を含みます。

6. 定 員：120名

7. 申込方法：

- ① 申込用紙に必要事項をご記入のうえ FAX (03-5283-7444) よりお申し込み下さい。
- ② おって「確認書・参加費お振込のご案内」を FAX で、「事前アンケート」及び「事前課題」をメールにてお送りします。送付された案内をご確認のうえ、指定期日までに参加費のお振込、アンケート、課題の提出をお願い致します。
※定員を超えている場合には事務局よりご連絡いたします。

8. 締 切 日：平成 28 年 11 月 28 日（月）（定員に達し次第、締切となります）

9. 取り消し：参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。
資料の発送をもってかえさせていただきます。

10. お問い合わせ：(公社)全日本病院協会事務局（担当：上田・植松）
東京都千代田区猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7 F
TEL：03-5283-7441 FAX：03-5283-7444
MAIL：anzenshien@ajha.or.jp

11. そ の 他：ご宿泊、交通につきましては各自ご手配願います。
参加者の個人情報、適切に処理し、本研修の目的以外には使用しません。

< 別紙1 >

会場案内図



研修会名：「第2回 院内医療事故調査の指針 事故発生時の適切な対応研修会」

日 時：平成 28 年 12 月 10 日（土）13:00～18:30

平成 28 年 12 月 11 日（日）9:00～17:00

会 場：（公社）全日本病院協会大会議室

JR 総武線・都営三田線「水道橋」駅下車 徒歩 4 分

東京都千代田区猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7 F

TEL:03-5283-7441 FAX:03-5283-7444

< 別紙 2 >

平成28年度「第2回 院内医療事故調査の指針 事故発生時の適切な対応研修会」

参加申込書

<申込締切 11月28日(月)>

下記事項をご記入のうえ、FAXにてお送りください。

FAX 03-5283-7444

※楷書にて正確にご記入ください

病院名			
住所	〒 —		
TEL	() —		
FAX	() —		
メールアドレス			
参加者	氏名	職種	所属部署・または、役職



事務連絡担当者(1名)に『O』を付してください。

【申込書送付先・問合せ先】

公益社団法人全日本病院協会事務局(担当:上田・植松)

TEL 03-5283-7441 FAX 03-5283-7444

(TEL受付時間:平日9:30~17:30 土日祝を除く)

※研修会申込者の個人情報は、本研修会の実施に関する目的にのみ使用いたします。

※受付受理後、「確認書・参加費お振込のご案内」をFAXで、「事前アンケート」及び「事前課題」をメールにてお送りします。送付された案内をご確認のうえ、指定期日までに参加費のお振込、アンケート・課題の提出をお願いいたします。